

取引先の経営改善や成長力の強化

① ライフステージ別の長期資金残高（2019年3月末） 164億円

神奈川県



ライフステージ別の長期資金

プロパー・制度資金	JA 信連	新規就農関連資金	農業近代化資金	負債整理資金
		59百万円	365百万円	0百万円
		/	アグリマイティー資金	/
			667百万円	
			農機ハウスローン	
	3,187百万円			
その他農業者向け資金				
10,685百万円				
金庫	農業者向け資金			
	0百万円			
日本公庫受託資金	青年等就農資金	農業経営基盤強化資金（スーパーL）		
	67百万円	1,390百万円		

農業関連団体等
その他農業関連資金
その他農業関連資金
0百万円
その他農業関連資金
0百万円

※上記残高は、長期資金(災害資金除く)のみを集計しているため、ディスクロージャー誌等の残高数値と異なります。

ライフステージ別に応じた支援事例

業種	-	使 途	
経 緯 ・ 目 的	<p>組合員の農業所得増大ならびに農業支援にかかる、横浜農業振興の総合的な強化対策を講ずるため、「横浜農業強化対策積立金」を活用しています。</p> <p>1 助成内容：農業用機械等の購入、農業用施設・設備の設置・改修費用等に対する助成（農業以外に転用可能な車両等は対象外）</p> <p>2 助成期間：2017年1月～2023年3月末</p> <p>3 対象者：下記のいずれかに登録または所属している組合員およびその組合員が代表する法人 「担い手登録者」・「作目別部会」・「「ハマッ子」直売所出荷者会」・「Uターン・新規農業後継者講座、女性農業者講座」の受講者（卒業生のみ）、「新規就農予定者調査」の該当者</p> <p>4 助成金額：事業費（10万円以上）の10%。上限金額30万円。 ※同一人への助成は、実施期間を通じて1回のみ。</p>		
効 果	<p>2018年度の交付実績は、件数336件、助成金額41百万円となり、農業者ニーズに応える取組みとなりました。</p>		